

## 彦根市で実施している定期の予防接種

予防接種名	望ましい接種時期		対象年齢	回数・望ましい間隔
ロタウイルス	初回接種は、生後6週から14週6日まで (※1)		<u>ワクチンの種類によって異なります。</u> (ロタウイルス感染症掲載記事参照)	
Hib (ヒブ) 感染症	初回	生後2か月から7か月をむかえるまで	生後2か月から5歳をむかえる日の前日まで	1回から4回 <u>接種開始月年齢により異なります。</u> (Hib 感染症・小児の肺炎球菌感染症掲載記事参照)
	追加	初回接種終了後、7か月から13か月までの期間		
小児の肺炎球菌感染症	初回	生後2か月から7か月をむかえるまで	生後2か月から5歳をむかえる日の前日まで	1回から4回 <u>接種開始月年齢により異なります。</u> (Hib 感染症・小児の肺炎球菌感染症掲載記事参照)
	追加	生後12か月から生後15か月をむかえるまでの期間		
B型肝炎(※2)	生後2か月から9か月をむかえるまで		1歳をむかえる日の前日まで	3回 2回目：1回目から27日以上の間隔をおいて接種 3回目：1回目から139日(20週)以上の間隔をおいて接種
四種混合(※3) (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)	1期初回	生後3か月から12か月をむかえるまでの期間	生後3か月から7歳6か月をむかえる日の前日まで	3回：20～56日までの間隔をおいて接種 1回：1期初回の3回目接種日から1年～1年半後
	1期追加	1期初回終了後1年から1年半をむかえるまでの期間		
BCG	生後5か月から8か月をむかえるまでの期間(※4)		1歳をむかえる日の前日まで	1回
麻しん・風しん(MR)混合(※6)	1期	1歳から2歳をむかえる日の前日まで		1回
	2期	就学前1年間(※5) (保育園・幼稚園の年長に相当する期間)		1回
水痘(※7) (みずぼうそう)	初回	1歳から1歳3か月	1歳から3歳をむかえる日の前日まで	1回
	追加	初回接種終了後6か月～12か月の間隔をおいて		1回
日本脳炎	1期初回	3歳以上4歳未満(※4)	生後6か月から7歳6か月をむかえる日の前日まで	2回：6～28日までの間隔をおいて接種
	1期追加	4歳以上5歳未満		1回：1期初回2回目の接種日からおおむね1年後
	2期	小学4年生		1回
二種混合(※3) (ジフテリア・破傷風)	2期	小学6年生(※4)	11歳以上13歳未満(※8)	1回
ヒトパピローマウイルス感染症 (子宮頸がん予防)	中学1年生		小学6年生から高校1年生に相当する年齢の女性	3回：間隔は接種ワクチンによって異なります。医療機関にご確認ください。

注：予防接種はすべて彦根市指定医療機関での個別接種です。

※1 15週0日以降の初回接種は、腸重積症を発症するリスクが高まります。

※2 HBs抗原陽性の者の体内または産道において、B型肝炎ウイルスに感染するおそれのある者であって、抗HBsヒト免疫グロブリンの投与に併せて組み換え沈降B型肝炎ワクチンの投与を受けたことのある児については、医療保険の対象となるため、定期の予防接種対象外となります。かかりつけの医療機関にご相談ください。

※3 百日せき、ジフテリア、破傷風にかかったことが明らかな場合でも、四種混合または二種混合が使用できます。二種混合を使用した場合の初回接種は2回です。ただし、1期で二種混合の接種を受ける場合、ポリオの予防接種は単独の不活化ポリオワクチンの接種(4回)を受けることになります。

※4 海外渡航等の理由により対象年齢内で、BCGを5か月未満、二種混合を小学6年生以外、日本脳炎1期を6か月から3歳をむかえるまでの間に接種を希望される場合は、事前に健康推進課にご相談ください。

※5 該当年齢の4月1日から3月31日までの間に受けてください。

※6 麻しんまたは風しんにかかったことが明らかな場合は、かかっていない方のワクチン(単独ワクチン)もしくは麻しん風しん混合ワクチンを使用しても差し支えありません。単独ワクチンの接種を希望される場合は、事前に健康推進課にお問い合わせください。

※7 既に水痘(みずぼうそう)にかかったことがある場合は、予防接種を受ける必要はありません。

※8 13歳の誕生日の前日までに受けてください。